

こちら、あんぱん室!



トークショーを開催します!

連続テレビ小説「あんぱん」

土佐ことば指導
西村雄正さん



1977年生まれ、高知県出身。主な出演作品は、映画「県庁おもてなし課」「あらうんど四万十ーカールニカーランー」など。
2016年、高知県観光特使に就任。
2023年度前期放送の連続テレビ小説でも出演者の土佐ことば指導を担当する。

連続テレビ小説「あんぱん」

柳井千尋 役 中沢元紀さん



2000年生まれ、茨城県出身。主な出演作品は、ドラマ「下剋上球児」「ひだまりが聴こえる」など。
連続テレビ小説「あんぱん」では、高の弟役である千尋を演じる。千尋は、父・清が亡くなったとき、伯父の家に引き取られ養子となる。幼少期は体が弱く繊細だったが、やがて文武両道の家族思いの青年になる。

現在放送中の連続テレビ小説「あんぱん」のスペシャルトークショーを開催します! トークショーには、柳井高の弟・柳井千尋役で出演中の中沢元紀さんと、出演者の土佐ことば指導を務めた西村雄正さんにご登壇いただきますので、皆さんの参加をお待ちしております♪

- 【開催日】 6月14日(土)
- 【場所】 高知工科大学 香美キャンパス講堂
- 【入場料】 無料 ※完全指定席/要事前申込
- 【主催】 香美市
- 【申込方法】 ※電話申込は受け付けていません
 - ① QRからの申込 《期限:5月23日(金)》
右のQRから必要事項を入力の上、お申し込みください。
 - ② ハガキでの申込 《期限:5月23日(金)必着》
必要事項を記入の上、郵送でお申し込みください。
◎ 必要事項: 代表者氏名・住所・電話番号・メールアドレス/申込人数(2名まで)/同行者の氏名・住所(市区町村までの記入で可)
◎ 郵送先: 〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1 香美市役所企画財政課 「あんぱん」トークショー宛



スケジュール

- 13:00 開場・受付開始
- 13:50 入場締切
- 14:00 開演
- 15:30 終演(予定)

- 【注意事項】
 - ・観覧は抽選となります。複数回の申込はご遠慮ください。
 - ・観覧当選者には、6月以降に入場整理券を送付します。入場整理券の譲渡は一切禁止です。
 - ・会場内での録音・録画・撮影等の行為は一切禁止です。これらの行為があった場合は、ご退場いただく場合があります。
 - ・災害や出演者の都合等により、イベント内容を変更または中止とする場合があります。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】
香美市役所企画財政課 やなせたかし先生顕彰事業推進室(通称:あんぱん室) ☎53-3114

第4回 やなせ先生とゆかりのある方々のご紹介

今回は、高知市内にお住まいの前田美知子さんです。前田さんはなんと、やなせ先生のいとこのお孫さん(従姪孫)だそうです!



Q: 前田さんと柳瀬家との関係を教えてください!

A: 私の母の実家は香北町にあって、「谷内本家」と呼ばれた大地主でした。私の曾祖父の妹の一人が、登喜子さん(やなせ先生のお母さま)です。私は北海道で生まれたのですが、母が私を出産した後、東京に住んでいた登喜子さんが、わざわざ手伝いに来てくれて、生まれたばかりの私や母の世話をしてくれたと聞いています。

Q: やなせ先生の母・登喜子さんはどのような女性だったと聞いていますか?

A: 何不自由なく育ったようです。彼女は女学校に通い、華やかに着飾ってお稽古事もたくさんしていました。清さん(やなせ先生のお父さま)との結婚後に帰省された時は、よく出かけていたので、兄嫁がたかしさんや弟の千尋さんを乳母車に乗せて散歩するなど、お世話をしていたと聞いています。
登喜子さんは、清さんとは再婚でした(清さんは初婚)。実は、最初の結婚で二人の娘さんに恵まれていましたが、ある日突然「退屈で面白い」と言って、実家に戻ってきたそうです。この大胆な行動は、後に話を聞いた母たちに強い印象を与えたようです。その後、清さんとは恋愛結婚をされたそうで、話を聞いた時はドラマみたいだなあと感じました。

「あんぱん」では、松嶋菜々子さんが登喜子さんを演じてくれると聞いて、なんだかとても嬉しかったです。私は生まれたばかりで、登喜子さんにお世話いただいたことはもちろん覚えてないですが、こんな感じだったんじゃないかと違和感がありませんでした。たかしさん(やなせ先生のこと)自身も本などに書いていますが、明るく社交的で、そしてちょっと奔放な感じがピッタリだと思います。
また登喜子さんは、戦争末期から疎開で香北町に住んでいたのですが、「(復員後のやなせ先生が)高知新聞社で挿絵を描いたりしている」と、伯母たちに嬉しそうに話されていたそうです。その頃に、何度かたかしさんが、登喜子さんに会いに香北に来ていたことを伯母は覚えているそうです。

Q: やなせ先生の父・清さんにまつわるお話はありますか?

A: 結婚後の清さんが谷内家に来ていたかは、母も伯母も聞いていないようですが、清さんから登喜子さんの母に届いた葉書が残っていて、結婚後の東京での近況や帰省中の家族が世話になっていることへの感謝などが綴られていました。小さな文字で多くのことが書かれていて、清さんの筆まめさと家族への思いが伝わってきます。

Q: やなせ先生とのエピソードはありますか?

A: 母と伯母が女学校の頃、谷内家で登喜子さんの母の法事が行われ、たかしさん(当時27歳)も来ていました。たかしさんが、女性ばかりの台所で白いかっぽう着を着て、何をしてもなくただウロウロしていたのを見て、母たちはその様子を不思議に思い「なんか変わった人やねえ」と思ったそうです。今思えば、何か手伝おうと考えていたのかもしれませんが(笑)

Q: 「あんぱん」放送について一言お願いします!

A: 事実とドラマの設定は、だいぶ違うところはあると思いますが、あの「たかし」がこれからどう変わっていくのか、そしてどんなふうに「アンパンマン」を描いていくことになるか、すごく楽しみに最後まで見ていきたいです。

インタビューを通して、目の前に登喜子さんがいるような感じがして、とても不思議な気持ちになりました♪
前田さん、お話しいただき本当にありがとうございました!